

# 小田原市の 森林空間利用の取組

令和6年9月6日  
小田原市農政課

# 小田原市の紹介



小田原城



小田原市東部曾我山のみかん畑



梅干し



かまぼこ



小田原漁港

# 木工芸のまち小田原



職人の手仕事



「ひきよせ」技術を用いた食器



寄木細工の小皿

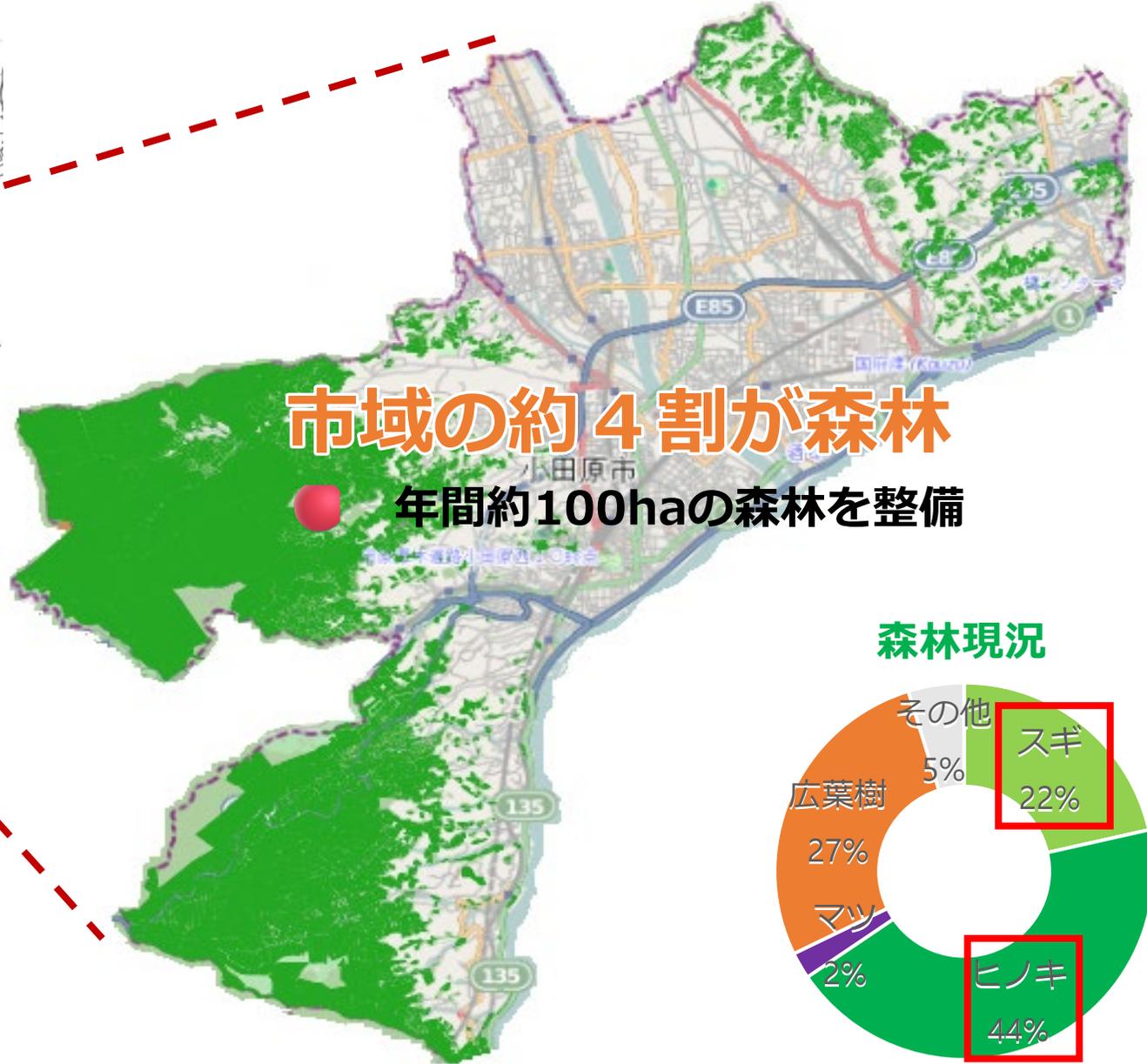


木象嵌

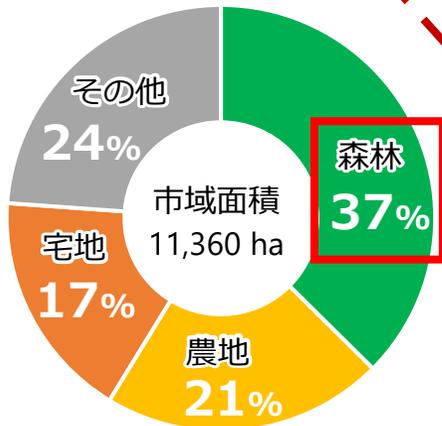


小田原漆器

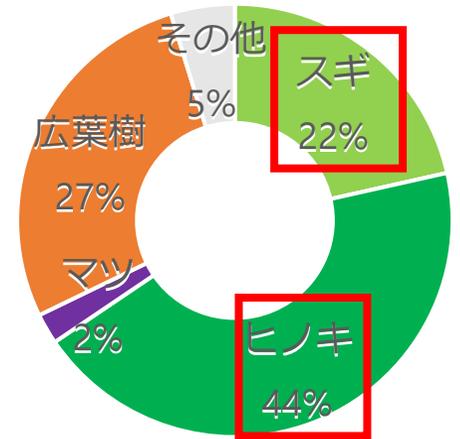
# 小田原市の森林



### 森林面積



### 森林現況



# 小田原フォレストベース

## ワクワクを集合させた外遊びのベースキャンプ

小田原市西部の丘陵地域に大自然が広がるエリアにある複数施設を「小田原フォレストベース」と総称。

利用者は施設間を周遊することによって自然公園とキャンプ場を中心に様々なネイチャーアクティビティを体験できる。



# 小田原フォレストベース

➤ 小田原フォレストベースは次の5エリアで構成

- ①辻村植物公園（市営）
- ②こどもの森公園わんぱくランド（市営）
- ③小田原市いこいの森（市営）
- ④フォレストアドベンチャー・小田原（民営）
- ⑤フォレストバイク（民営）



市営の3エリアはR2.4より指定管理を、小田原市事業協会、小田原市森林組合、(株) T-ForestryのJVが受託し、さらにいこいの森の指定管理には(株) Recampが加わり、各公園・施設が連携。

# 辻村植物公園

## 西洋を感じる先進的な植物公園

- 明治40年台に地元の素封家辻村家によって創立された辻村農園の梅林が前身。
- 当時は、西洋草花を主として扱う先進的な農園で、諸外国から樹木の種子を取り寄せて庭園や公園樹としての試作を行っており、今でも園内には希少な外国産樹木のエリアが現存。
- 公園面積の多くを約560本の梅林が占める。

種別：植物公園

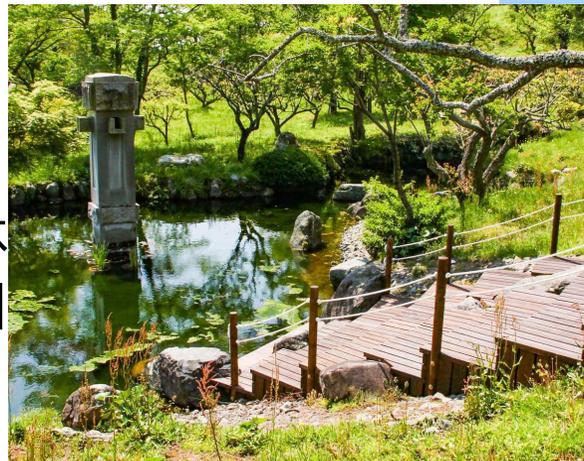
開設年月：平成2年6月

面積：4.7ha

入園料：無料

指定管理者：

わんぱく・辻村共同事業体  
(小田原市事業協会、小田原市森林組合、(株)T-FORESTRY)



# こどもの森公園わんぱくらんど

## 外遊びの中に感動と発見がある公園

- 起伏に富んだ地形を生かした豊かな自然環境の中で、子供たちが体を動かして自由にのびのびと遊べる。
- 公園内には、子どもたちに大人気の大型遊具が多数あり、ほかにもスリル満点の長さ67mの吊り橋など魅力的な遊び場が満載。

種別：総合公園

開設年月：平成12年4月

面積：12.5ha

入園料：無料

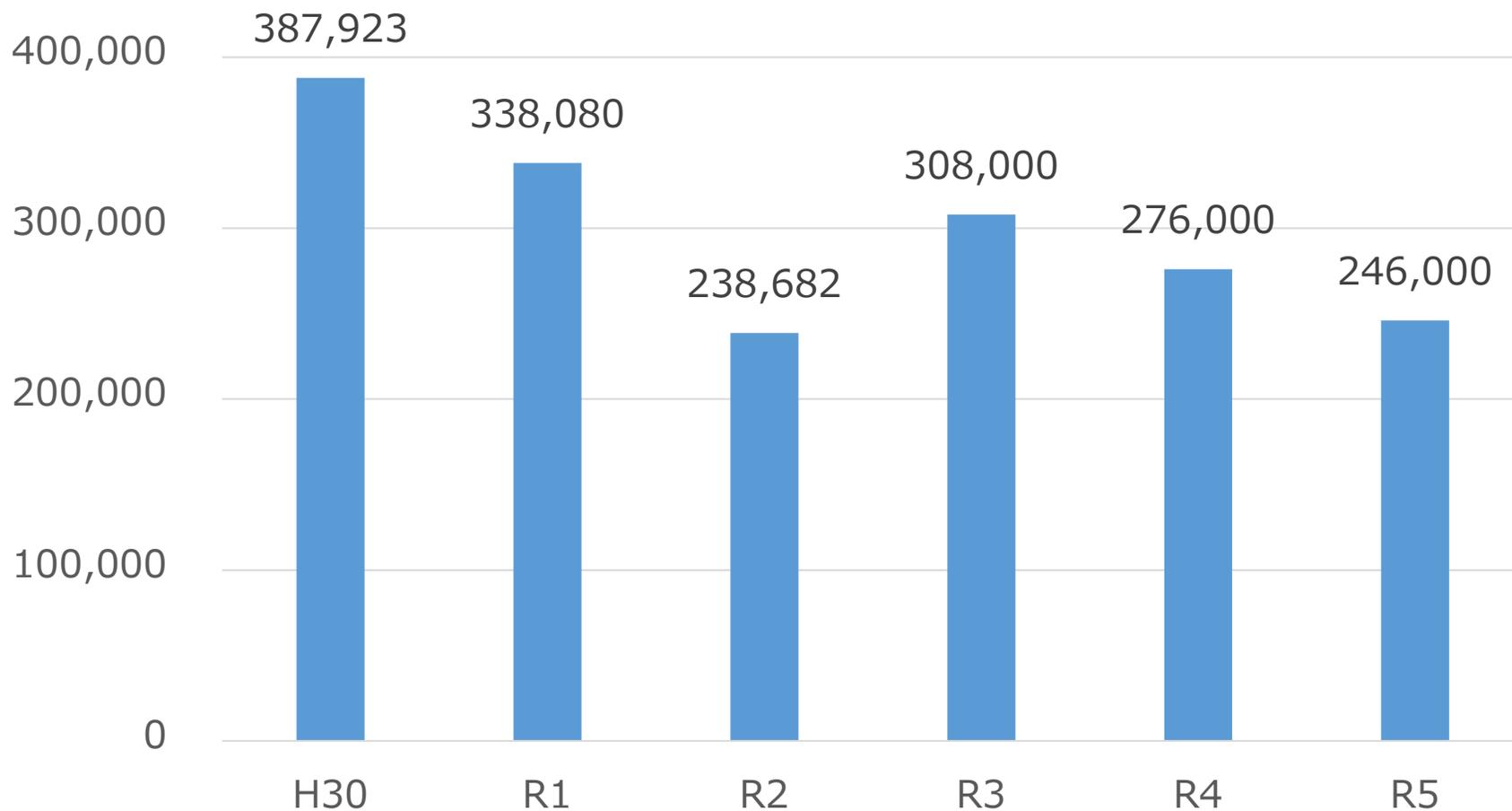
主な施設：

こども列車（有料） ロードトレイン（有料）、小田原城アドベンチャー、コスモワールド、みどりのゲレンデ、ターザンロープ、ローラー滑り台、わんぱく大橋、うなぎ沢（水遊び場）など



# こどもの森公園わんぱくらんど

## 入園者数の推移（人）



# 小田原市いこいの森

■ 昭和57年度に第2次林業構造改善事業を活用して開設された森林総合利用施設。

【区域及び面積】 約20ha

## 【条例施設】

- 林間オートサイト
- よせぎキャビン
- よせぎバンガロー
- 林間運動場
- 多目的ホール
- 木工体験教室
- クヌギの広場
- 観察の森 等

## 【自主事業施設】

- 清流リバーサイト
- 密林サイト
- バーベキュー
- 手ぶらでキャンプ
- ノサウナ 等



# 小田原市いこいの森

- 平成25・29年度に、地域産木材を活用したバンガロー（よせぎの家）を設置。
- 平成31年度、時代のニーズの変化や施設の老朽化などを踏まえて「小田原市いこいの森再生総合計画」を策定。
- 令和2年度、林間キャンプ場の改修等を実施しリニューアルオープン。



## 令和2年度以降に実施したリニューアル

### 【ソフト面】

- 指定管理者の変更（1者→4者の共同事業体、うち1者はキャンプ専門）
- 運営方法の見直し（主に夏季営業→通年営業）
- 利用時期に料金設定（料金固定→変動制）
- キャンプ予約サイトの活用

### 【ハード面】

- キャンプ場のリニューアル（常設テント→オートサイト）
- 手ぶらサイト、密林サイトなど新設（0→22サイト増設）
- トイレ改修（和式→洋式、ウォシュレット化、LED照明化）
- キャンプ場電源増設
- Wi-Fi整備
- ワークーション環境整備
- バンガローエアコン設置
- 炊事場給湯設備整備 等

# 小田原市いこいの森

## ■ 地域産木材を活用したワークショップ環境整備

きつつきホール屋外テラス



きつつきホール屋内



リバーサイドデッキ

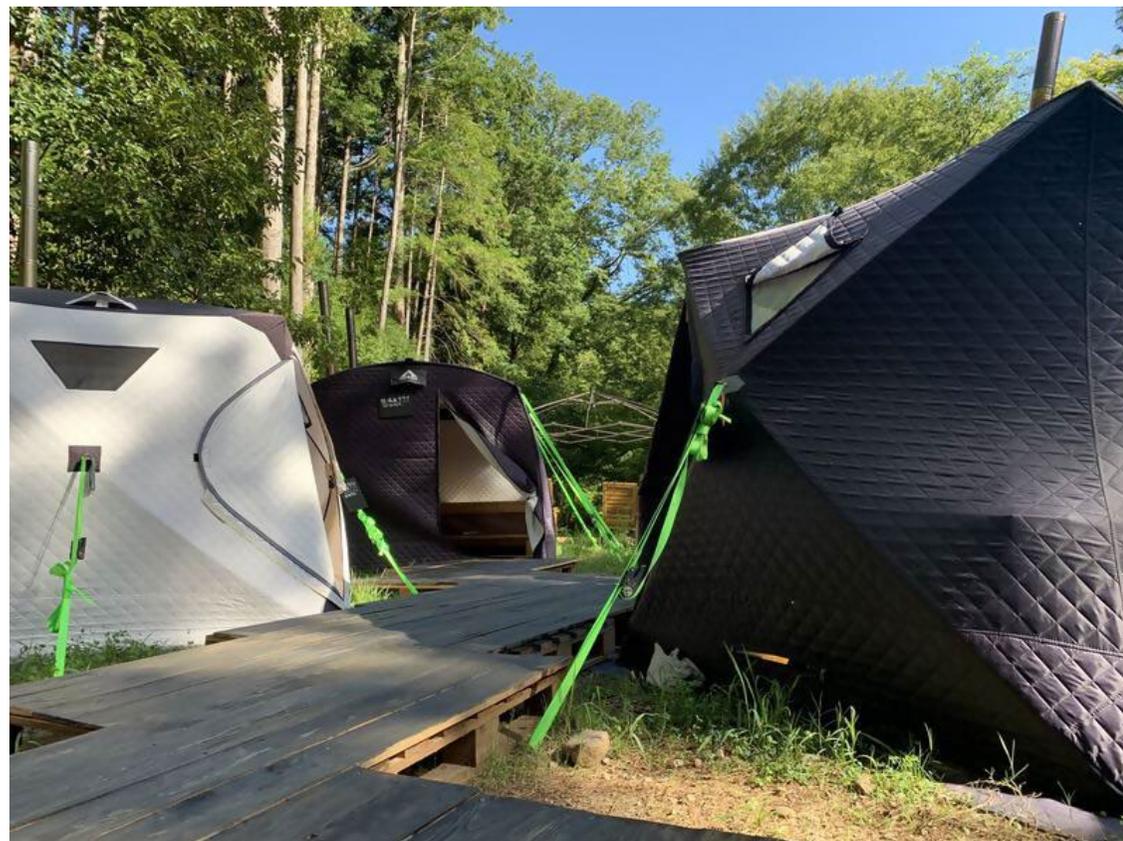


# 小田原市いこいの森

- 大自然の中でテントサウナが気軽に楽しめる施設「ノサウナ」  
(令和5年度オープン)。
- 隣には溪流が流れ季節ごとの景色や温度を楽しむことができる。
- 薪には地域産木材を使用。

料金：3,000円/1日

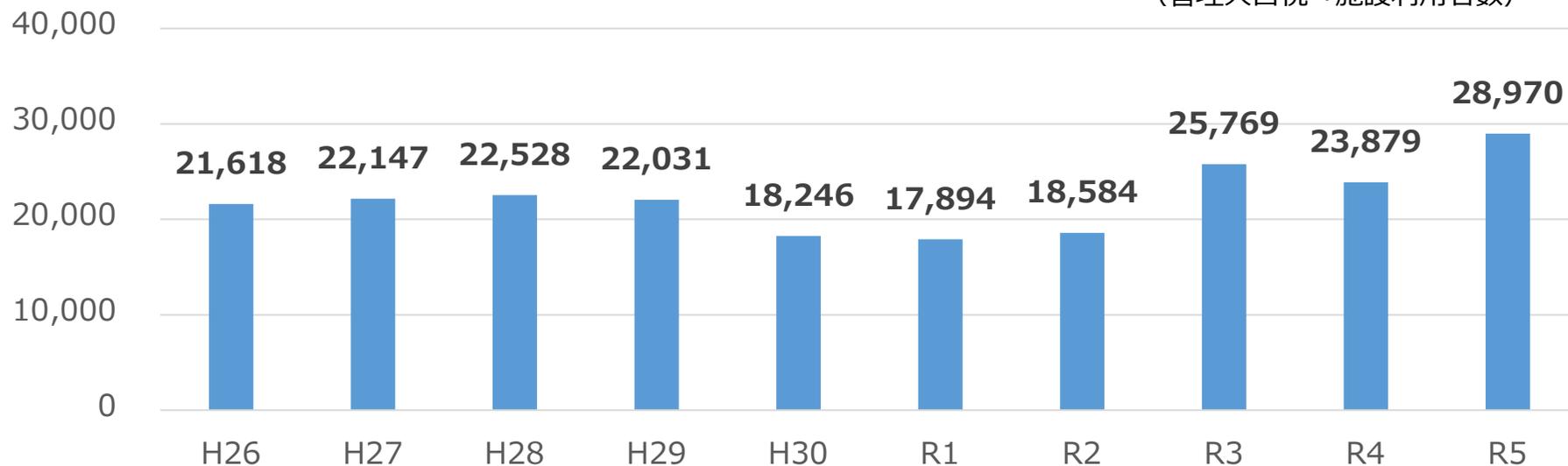
回数券：12,000円 (6回分)



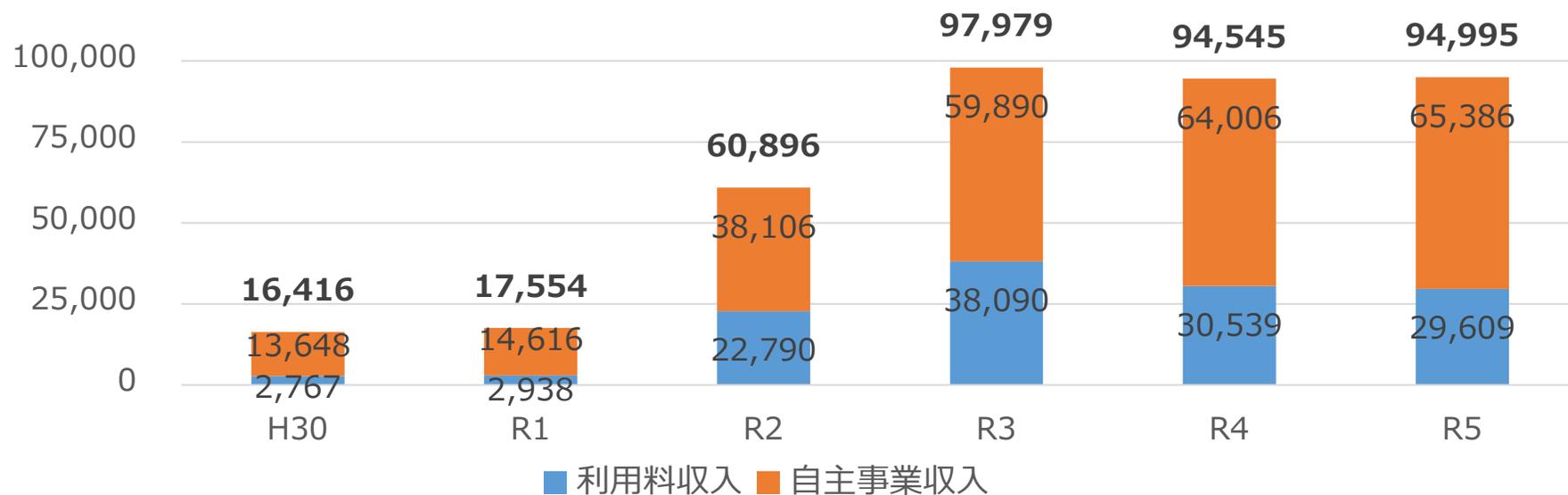
# 小田原市いこいの森

## 入場者数の推移（人）

※R2から入場者数のカウント方法を変更  
(管理人目視→施設利用者数)



## 施設収入の推移（千円）



# 小田原市いこいの森

## 【森林環境教育】

- 平成28年度から実施している「わたしの木づくり事業」では、市内小学生を対象に子どもたちの五感を刺激するような体験学習（森林の散策、伐採見学）を実施。
- 令和元年度から実施している「森のせんせい養成・派遣事業」では、いこいの森等で研修を実施し、森のせんせい57名を養成。
- 森林ボランティアによる植樹や下刈り活動を実施。



# 小田原市いこいの森

## 【きまつり】

- いこいの森、フォレストアドベンチャー・小田原等をイベント会場として、「木育」をメインテーマとしたイベント「きまつり」を開催し、森林や木材に親しみ、正しい知識と理解を深める活動を推進。

## 【都市部との連携等】

- 川崎市民を対象とした森林体験ツアーなど、森林が身近にない都市住民などを対象にした森林体験のフィールドとして活用。
- トレイルランニングの大会を開催。

木製品が当たる！？  
ゲーム大会も！

R6.10.19(土)  
10:00~LAST 入場無料

KIMATSURI

木育 × 木育

Mokuiku Mokuiku Gakkai

いこいの森 (メイン会場: あそびの広場)  
フォレストアドベンチャー小田原

親子で楽しめる体験イベントがいっぱい！今年は木育森育楽会とコラボ！  
小田原の森林の魅力を体験してみませんか？家族での参加お待ちしております！



# フォレストアドベンチャー・小田原

## ここでしか体験できない樹上の大冒険

- 樹齢300年の杉の大木が点在する森と、そこに流れる溪流が織りなす幻想的な風景の中で、高さ10mの樹間を渡り、冒険・展望を味わえるアクティビティ。

開設：2010年

運営：（株）T-Forestry

特徴：

日本最大級のジップトリップコース

自然の森の地形と樹木をほぼそのまま活用

電気等の動力は不要



# フォレストアドベンチャー・小田原

コース概要：

ジップトリップコース 対象：小学1年生以上

用地面積：1ha 9サイト（木に登り⇒渡り⇒滑る）38アクティビティ

所要時間：2時間～3時間30分

料金：4,000円

キッズコース 対象：未就学児（身長90cm以上）

用地面積：500m<sup>2</sup> 3サイト 12アクティビティ

所要時間：45分間（時間制）

料金：2,000円

年間入場者実績：

21,000人



# フォレストバイク

## 颯爽と木々の間を駆け抜ける爽快感

- フォレストバイクは気軽にトレイルを体験できる森林アクティビティ。
- マウンテンバイクで森の中を自由に走る爽快感、高揚感、冒険心、癒しなど様々な感覚を楽しめる。

開設：2018年

運営：（株）T-Forestry

特徴：

自然の森の地形と樹木をほぼそのまま活用

インストラクターからマウンテンバイクの技術を習得

雨水管理を盛り込んだコース建設



# フォレストバイク

## コース概要：

用地面積：1 ha トレイルコース、ジャンプセクション

所用時間：2時間～2時間30分

対象：概ね4歳～70歳（平地で自転車に乗れる）

## 料金：

初回ガイド付講習：4,000円/半日

フリー走行：3,000円/半日

4,000円/1日

バイク貸出：2,000円/半日

3,000円/1日

## 年間入場者実績：

5,000人



# ハンターバンク

## ハンターバンクとは

- 小田急電鉄が運営する、狩猟に興味のある方と、獣害に悩む農林家を繋ぐ会員制の狩猟マッチングプラットフォーム
- 有害鳥獣の捕獲とハンターの狩猟技術向上等によって、地域課題（獣害）の解決を図る

## 会員プロフィール

- 自然との触れ合いを求める都市在住者
- 初級ハンター、狩猟免許保有者
- ハンティング情報交換を求めるビギナー



## 特徴

- すぐに始められる ⇒ 会費に罠・狩猟具・保険等が含まれ参入が容易
- 週末狩猟が叶う ⇒ 平日▶カメラ確認 週末▶止め刺し、解体、ジビエ獲得
- 狩猟基礎学習 ⇒ プロから3か月で獣害被害対策の基礎を学習

# 最近の受賞

■ 林野庁「**森林サービス産業推進地域**」認定（令和5年度）  
魅力的な森林資源を活かして森林サービス産業に取り組む地域として「小田原フォレストベース」が認定。

■ 環境省「**自然共生サイト**」認定（令和5年度）  
フォレストアドベンチャー・小田原、フォレストバイクのある辻村農園・山林が生物多様性の保全が図られている区域「自然共生サイト」に認定。

■ 国土交通省「**自転車活用推進功績者表彰**」受賞（令和6年度）  
自転車の活用に特に顕著な功績があるとしてフォレストバイクが受賞。



# まとめ

## 小田原市の森林空間の利用

公園  
森林散策

キャンプ  
バンガロー  
サウナ

森林環境教育  
研修  
地域活動の場  
地域産木材の活用

ワーケーション  
ロケ地

木のイベント  
都市部向け観光ツアー

狩猟  
自然共生サイト

マウンテンバイク  
フォレストアドベンチャー  
トレイルランニング



地域経済の活性化、関係人口の拡大、木の文化の醸成

An aerial photograph of a coastal city, likely Yokohama, Japan. The city is densely packed with buildings and green spaces, situated along a coastline with a sandy beach and blue ocean. In the background, a large, snow-capped mountain (Mount Fuji) rises above a layer of white clouds under a clear blue sky. The text "ご清聴ありがとうございました" is overlaid in the center of the image.

ご清聴ありがとうございました